

議会だより

福島県中島村議会



令和4年第2回定例会 ……P2~4

補正予算など14件の議案審議

令和4年第2回臨時会が開会

一般質問（議員3名） ……P5~7

浦原地区北部の浸水対策は？

中島北区バイパスの計画は？

商品券発行の経済波及効果は？

行政区長に聞く（二子塚行政地区） ……P8

「朝もやの中の童里夢公園」

撮影者 円谷 勤さん（滑津原）

雨上がりの朝もやの中、生き生きとした新緑に包まれたヨカッペ時計を撮影しました。



QRコードをスマホなどで読み取り、議会動画がご覧いただけます。



なかしそらさん

令和4年 第2回 定例会

令和4年度一般会計補正 予算など14件の議案等を可決

6月定例会 の概要

令和4年6月中島村
議会定例会は、6月10
日から6月15日までの
6日間の会期で開会し
ました。

今定例会では、村長
から報告が3件、承認
3件、条例2件、令和
4年度一般会計及び特
別会計補正予算5件、
合計13件の議案等が提
出されました。いずれも
原案どおり受理・承認・
可決されました。

また、6月14日に一
般質問が行われ、3名
の議員が村政を質しま
した。(5ページ参照)

最終日に総務教育常
任委員会から追加議案
で意見書1件が提出さ

れ、原案どおり可決さ
れました。

村長報告

◆令和3年度中島村繰
越明許費繰越計算書
の報告について

報告受理



提案理由の説明をする加藤村長

報告受理

◆令和3年度事業白河
地方土地開発公社の
経営状況報告につい
て

報告受理

専決処分の 承認

地方自治法第179
条に基づく専決処分
について、3件の承認が
求められました。

◆専決処分の承認につ
いて(令和3年度中
島村一般会計補正予
算(第12号)・令和4

年3月18日専決

◆令和3年度中島村事
故繰越し繰越計算書
の報告について

新型コロナウイルス
3回目接種のため既定
予算額に380万円を
追加し、歳入歳予算総
額を32億3,396万
6千円とした。

全会一致で承認

◆専決処分の承認につ
いて(令和3年度中
島村一般会計補正予
算(第13号)・令和4

年3月25日専決

令和3年2月13日に
発生した地震により被
災した大欠堰の復旧工
事において、補助対象
事業費の確定に伴う起
債額増額のため既定予
算額に20万円を追加し、

予算総額を32億3,4
16万6千円とした。

全会一致で承認

◆専決処分の承認につ
いて(令和4年度中
島村一般会計補正予
算(第1号)・令和4
年4月6日専決

令和4年3月16日発
生の福島県沖地震で被
災した住宅の修理等を
支援するため、既定予
算額に809万6千
円を追加し、37億5,
598万3千円とした。

全会一致で承認

行政報告

コロナ対策とワクチン
接種

気を緩めることなく、
徹底した感染対策に取
り組んでいく。ワクチ
ン接種は、概ね順調に
推移している。

3回目の接種率

高齢者 96・3%

18歳〜64歳以下 86・2%

12歳〜17歳 59・6%

小児 希望する方

57・8%
若年になるにつれ、
接種率が低くなる傾向
がある。

7月からは、4回目
接種の準備を進めてい
る。

村事業の実施状況

4月3日全村一斉ク
リーンアップ事業を実
施。幼稚園、中学校校
舎の入園式、入学式は保
護者や来賓の参加数を
制限し、祝辞省略など
対策して開催した。小
学校運動会は保護者の
参加数を制限し開催さ
れた。

消防春季連合検閲は
感染拡大防止のため、
中止。吉子川小学校鼓
笛隊による交通安全防
犯パレードも中止し
た。

第3弾輝らメキ商品券

地域経済回復給付事
業「第3弾の輝らメキ
商品券」が6月4日か
らスタートした。

議決された補正予算

◆令和4年度中島村一般会計補正予算(第2号)

既定予算額に7,265万円を追加し、予算総額を38億2,863万3千円とした。

原案とおり可決

歳入の主なもの

国庫支出金2,866万7千円、県支出金72万9千円、繰入金1,525万4千円、諸収入110万円、村債2,690万円を増額補正

歳出の主なもの

増額補正 ○総務費 役場庁舎整備事業建築工事費3,366万円、コミュニティ助成事業補助金110万円、自治体オンライン手続推進事業及び運営管理保守委託1,070万円 ○民生費 非課税世帯等臨時特別給付事業関係経費655万円、

子育て世帯生活支援特別給付金事業費630万円 ○衛生費 新型コロナウイルスワクチン接種関係経費1,223万1千円 ○教育費 滑津小学校校舎改修調査設計業務145万5千円、中学校揚水ポンプ交換

修繕工事116万7千円、公民館費施設維持補修工事33万円、農村環境改善センター調査設計業務464万8千円 減額補正 ○民生費 介護保険特別会計

操出金113万2千円 ○農林水産業費 農業集落排水処理事業特別会計操出金65万円

子育て世帯生活支援特別給付金事業費630万円 ○衛生費 新型コロナウイルスワクチン接種関係経費1,223万1千円 ○教育費 滑津小学校校舎改修調査設計業務145万5千円、中学校揚水ポンプ交換修繕工事116万7千円、公民館費施設維持補修工事33万円、農村環境改善センター調査設計業務464万8千円 減額補正 ○民生費 介護保険特別会計操出金113万2千円 ○農林水産業費 農業集落排水処理事業特別会計操出金65万円



質疑する小室重克議員

可決された特別会計の補正予算

特別会計名	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額
令和4年度中島村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	5億8,038万5千円	▲202万円	5億7,836万5千円
令和4年度中島村簡易水道特別会計補正予算(第1号)	2億7,466万8千円	39万1千円	2億7,505万9千円
令和4年度中島村農業集落排水処理事業特別会計補正予算(第1号)	2億4,812万4千円	▲65万円	2億4,747万4千円
令和4年度中島村介護保険特別会計補正予算(第1号)	4億9,678万9千円	▲113万2千円	4億9,565万7千円

◆国民健康保険税特別会計など4特別会計の補正予算が原案とおり可決

質疑応答

問 改善センターのアスベスト撤去には多額の費用がかかると思うが、今後この施設利用に対する考えは

答 改善センターは3・11震災での改修など現在まで数多くの改修を積み重ねているが村民利用の需要はある。今後は実用的に改修するなどして利用者に優しい施設管理に努め、大事に使っていきたい。

問 役場庁舎整備事業建築工事費の3,366万円の増額補正について。

答 ウクライナ侵攻等による資材の高騰、公共工事設計労務単価の引き上げによるものである。

問 コミュニティ助成事業補助金について。

答 元村コミュニティセンターにエアコンを設置して、地域コミュニティをさらに深めて

いきたいとの内容で申請をし、一般財団法人自治総合センターから補助金交付が決定された。

問 庁舎備品の購入額を抑える考えは

答 SDGs持続可能な開発目標を設置し、再利用できるものは再利用するという方向で考えている。

議決された条例

◆中島村条例等の一部を改正する条例

原案とおり可決

◆中島村国民健康保険条例の一部を改正する条例

原案とおり可決

請願・陳情

国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書(陳情者 福島県教職員組合中央執行委員長 瀬戸禎子)

原案とおり可決

令和4年第2回臨時議会

臨時議会は7月22日に開会し、工事請負契約の締結と補正予算の2件の案件が提出されました。

◆中島村役場整備事業庁舎建築工事請負契約の締結について
令和4年7月15日、制限付一般競争入札に付した中島村役場整備事業庁舎建築工事の請負契約を締結するため、議会の議決を求められたもの。

◆工事名 中島村役場整備事業庁舎建築工事

◆契約金額 4億9,830万円（内消費税額金4,530万円）

◆相手方 白河市新白河一丁目73番地 三金興業株式会社 代表取締役 金子芳尚

◆原案どおり可決

◆令和4年度中島村一般会計補正予算

臨時議会は7月22日に開会し、工事請負契約の締結と補正予算の2件の案件が提出されました。

(第3号)

既定予算額に3,594万2千円を増額し、

予算総額を38億6,457万5千円とする。

歳入の主なもの

(増額補正) 国庫支出金、3,905万円

歳出の主なもの

(増額補正) 総務費327万2千円(選挙用品282万2千円等)

民生費63

7万9千円(世帯生活支援特別給付金440万円等)

農林水産業費301万6千円(施設園芸燃料等購入助成事業300万円等)

商工費1,866万4千円(プレミアム商品券発行事業補助金1,17万円等)

教育費365万2千円(抗原検査キット購入費285万2千円等)

入札者		入札金額(税別)		入札金(税別)	
工事名	金額(税別)	第1回	第2回	第3回	第4回
中島村役場整備事業庁舎建築工事	49,830,000	49,830,000	49,830,000	49,830,000	49,830,000
その他	4,530,000	4,530,000	4,530,000	4,530,000	4,530,000
合計	54,360,000	54,360,000	54,360,000	54,360,000	54,360,000

村ホームページ(公共工事入札及び契約の公表)から

乗せして30%の補助をする。

施設園芸燃料等購入助成事業について

原油価格物価高騰のため、園芸農業者を対象に支援する事業で、購入した1Lあたり10円以上は1事業所につき10万円までを限度額とする。

議員活動

令和4年度第71回地方植樹祭が7月1日に泉崎村さつき公園で行われた。県南農林事務所長はじめ県関係代表者、県南地方市町村長、森林関係者が一堂に会し、式典が行われました。

町村議会広報研修会

令和4年6月30日に福島市とうほう・みんなの文化センターにおいて、町村議会広報研修会が行われ、県内町村議会の広報編集委員が集まり研修会が行われました。グラフィックデザイナー長岡光弘氏を講師に招き、埴町ほか県内6町村の議会広報紙を取り上げ一つひとつアドバイスしながら広報紙の広報力を高めるための講演がありました。

町村議会議長・副議長研修会

令和4年5月30日、令和4年度町村議会議長・副議長研修会が3年ぶりに東京国際フォーラムにおいて行われ、藤田利春議長、木村秋夫副議長が参加しました。研修会には全国から約1,600人の町村議会議長・副議長等が集まり、議員報酬、ハラスメントなどの研修があり、住民に求められる町村議員のあるべき姿について教示がありました。

子どもたちと植樹する

藤田利春議長

参加した広報編集委員

令和4年度 町村議会議長・副議長研修会

参加した議員は真剣に講師の話を聞きました。

町村議会議長・副議長研修会

令和4年5月30日、

令和4年度町村議会議長・副議長研修会

研修会が3年ぶりに東京国際フォーラムにおいて行われ、藤田利春議長、木村秋夫副議長が参加しました。研修会には全国から約1,600人の町村議会議長・副議長等が集まり、議員報酬、ハラスメントなどの研修があり、住民に求められる町村議員のあるべき姿について教示がありました。

町村議会議長・副議長研修会

令和4年5月30日、

令和4年度町村議会議長・副議長研修会

研修会が3年ぶりに東京国際フォーラムにおいて行われ、藤田利春議長、木村秋夫副議長が参加しました。研修会には全国から約1,600人の町村議会議長・副議長等が集まり、議員報酬、ハラスメントなどの研修があり、住民に求められる町村議員のあるべき姿について教示がありました。

町村議会議長・副議長研修会

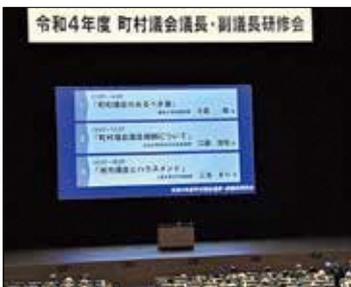
令和4年5月30日、

令和4年度町村議会議長・副議長研修会

研修会が3年ぶりに東京国際フォーラムにおいて行われ、藤田利春議長、木村秋夫副議長が参加しました。研修会には全国から約1,600人の町村議会議長・副議長等が集まり、議員報酬、ハラスメントなどの研修があり、住民に求められる町村議員のあるべき姿について教示がありました。



子どもたちと植樹する
藤田利春議長



参加した広報編集委員



小林 均議員

問 浦原地区北部の浸水対策は？

答 排水路設置整備計画を策定し、穴堰土地改良区と協議していく

村では東日本大震災並びに令和元年度東日本台風から得た教訓を踏まえ、安心して安全な村づくりを推進するた

答 村長

村は集中豪雨に対する浸水被害対策についてどのように考えているのか。

原分譲地からのまとまった流水、浦原公民館方面から来る排水路の交流によって浸水被害が起きてい

る。その要因は浦原分譲地からのまとまった流水、浦原公民館方面から来る排水路の交流によって浸水被害が起きてい

る。その要因は浦原分譲地からのまとまった流水、浦原公民館方面から来る排水路の交流によって浸水被害が起きてい

る。その要因は浦原分譲地からのまとまった流水、浦原公民館方面から来る排水路の交流によって浸水被害が起きてい



分岐点の排水路状況



住宅脇を通る土側溝

め、令和3年に中島村国土強靱化地域計画を策定した。この計画には、多様なリスクシナリオを想定した強靱化の推進方針や推進事業を明記している。

浸水被害は排水路網の整備、ため池のしゅん濇を推進事業とし、本年度から董里夢公園内の新池のしゅん濇を行う予定である。

田畑排水の管理等は、受益者組織の土地改良区によって行われ、排水路管理は土地改良区が行うのが望ましく、穴堰土地改良区に要望していきたい。



住宅付近の排水路状況

住宅地等の浸水被害対策として、今後、農協集出荷場周辺の流域雨量調査を行い、浦原ニュータウン周辺の流域雨量調査結果データを活用しながら、排水路設置整備計画を策定し、穴堰土地改良区と協議を行っていく必要がある。

意見

1点目は側溝の流水が滞っていること。二つ目は上流、村の分譲地開発区域からの雨水、農協方面から来る排水があり、多方向からの合流が見られること。三つ目は排水が途中途中で何ヶ所も曲がりくねって非常に排水状態が悪いこと。穴堰土地改良区と協議をし、被害がないように対策を練っていただきたい。



浦原ニュータウン

募集
表紙写真

スマホなどで撮影した村・学校行事やイベント、スポ少活動など、様々な写真の応募をお待ちしております。

■募集写真 中島村内で撮影されたカラー写真（デジタルデータ）

■応募資格 中島村内在住・在勤・在学の方

■応募方法 氏名、住所、電話番号、写真のタイトル、撮影場所、撮影日時を記載し、議事事務局へ電子メールか、直接電子データをお持ちください。

■締め切り日

- 11月号
- 令和4年10月14日
- 2月号
- 令和5年1月13日
- 5月号
- 令和5年3月31日

■選考方法 報編集委員会にて選考の上、採用写真を決定します。採用された方には景品を差し上げます。詳細は村ホームページで。



小室 重克議員

問 県道の車両通行の振動、騒音の改善対策は？

答 マンホール周辺の維持管理を徹底し、より良い生活環境の整備に努めていく。

問

県道棚倉矢吹線での大型車両通行時の振動、騒音の改善に向け、調査、改善を求める要望があり、村では村民のより良い生活環境の整備に努めるとあるが、今後どのような調査、改善をしていくのか。

答

村長

県の舗装工事の際に、村ではマンホール高さ調整工事を同時に実施して、振動騒音の対策を行っているが、軟弱地盤であるため、幾度となくマンホール周辺の修繕を行ってきた。二子塚から川原田区間はバイパスが開通したこと、振動や騒音は軽減された。二子塚より以北は、大型車両の通行時に振動や騒音が出ている状況にあり、今後

一般質問



代畑地区まで歩道がない
(滑津小学校付近)

問

仲家から滑津

小学校まで道路整備はされ、歩道幅の広い安全安心の歩道があるが、滑津小学校から代畑地区まで、またセブンイレブン中島店から西側



大型車両が通る県道

もマンホール周辺の維持管理を徹底し、より良い生活環境の整備に努めていく。

問

中島北区バイパス計画の把握状況は？

答

川原田バイパスに接道させ、現道の東側を通り、終点側は平名塚交差点に接続する。

への県道には歩道がなく、村民から歩道設置が望まれている。今後、計画があるのか。

答

村長

今後行政区の要望を考慮し、優先順位をつけて県に要望していきたい。現在まで滑津小学校付近の歩道を長年要望してきたところであり、引き続き滑津小学校付近の歩道整備を優先的に推進していく。

問

県道棚倉矢吹

線の川原田工区バイパスは、車の流れを格段に良くした。中島北区バイパスの計画は、どのようなルート、規模、そして完成予定年度はいつなのか。



中島北バイパス終点接続予定の交差点

答

村長

県の住民説明会では基本方針として、一つ目は起点側は川原田バイパスに接道させること。二つ目は現道の東側を通していくこと。三つ目は終点側が平名塚交差点に接続させることである。用地測量幅は80m、約2kmの地形測量を実施し、詳細設計は来年度以降に予定している。車両幅員には片側3・25m、両側で65m。歩道25m路肩を含め、全幅11m。完成予定年度は最短で10年程度と説明があった。

意見

県道バイパス、歩道整備など、村の優先する情報を県南建設事務所に陳情、要望として村長をはじめ教育長、担当課長、職員一丸となり連携しながら早期実現を目指し努めていただきたい。



椎名 康夫議員

問 福島沖地震の被害、支援状況は？

答 72世帯79棟の家屋被害があった。

答 村長
 村の罹災調査によつて現在まで72世帯79棟の家屋被害が確認された。このうち、半壊が1棟、準半壊が66棟、一部損壊が12棟であった。今回の地震で県内全域が災害救助法の適用となり国の準半壊以上の修繕工事支援が本年6月15日までを期限として開始された。一部損壊に対する修繕工事の支援と併せ、迅速に事業を進めている。

問 令和4年3月16日福島県沖を震源とする。震度6強の地震によって、県内では多大な被害が発生した。昨年の2月13日の大きな揺れと2年続けての地震災害に被害を受けた方が多数いたが、村内の被害状況はどうだったのか？

問 2棟以上被災された方や令和3年に被災を受けて支援制度を利用し今回も被災された方などの対応は？

答 村長

生活実態によりそれぞれの住居について修繕工事が認められる場合がある。令和3年度支援制度により修繕を実施した世帯は準半壊で22世帯、一部損壊が4世帯、この中で本年3月の地震による被害



被災した公共施設（輝らフィット）

を受け、実際調査を受けた世帯は6世帯で、支援制度の利用を希望している。

問 商品券発行の経済波及効果は？

答 利用率は99%を超え、9,863万円の経済効果が生まれた。

答 村長
 令和2年度の第1弾では商品券配布金額に対し利用率は99%となっており、令和3年度の第2弾も、利用率は99%を超えている。第1弾、第2弾において、商品券利用合計金額9,863万円の経済効果が生まれ、村内登録事業者に対し、大きな支

問 村は令和4年度地域経済回復給付事業として、第3回目の商品券発行配布に取り組んでいる。村民が待ち望んでいる施策であるが、検証することも大事ではないか。過去2回の利用率はそれぞれどの程度なのか。中島村へのいわゆる経済波及効果等はどうなのかなど、この事業の成果はどのように捉えているのか。

援の成果があったと判断している。村民の生活支援の後押しとなり、本事業の利用実績からおおむね達成できていると評価している。

意見

最近、県内各町村についてはコロナ禍対応からさらに物価高騰のための商品券を配布するというのが出てきている。物価高に対応するため村が行動を起こしてくれることを期待する。



店頭には輝らメキ商品券のポスター



こえ 住民の声

全11回
7回目

「行政区長に聞く」

1 二子塚地区のPRをお願いします。

二子塚地区は、西組、中組、後山組の3地域から成り、それぞれの実行組合がきちんとした組織で運営されています。また、ひだまり会（老人クラブ）、社寺総代、消防団、子供会等の各種団体が積極的に事業を行っています。先人の諸先輩方々から地域みんなで決めたことは地域全体で協力し、お互いに助け合いながら事業を行っています。地域コミュニティを図り、豊かで住みよい地域づくりに努めるため、地域全員、一堂に会しての総会の開催、堀さらい作業、伝統行事の「どんと焼き」、「熊野講祭」、「村祈願祭」などを行っています。

2 村、議会に望むことを教えてください。

農村地域特有の問題として、高齢少子化の問題があります。そして、それらに伴う人口減少が考えられます。村、地域の弱体化が進むことが予測されます。村、地域のエネルギーの基は人口です。行政にあって人口は重要な要素です。中島村のアンケート調査で「自然が豊かで閑静な住環境」で住みやすい村であると答えています。

このように注目されている村ですが、今がこの村の分岐点になるかもしれないと言う危機感を持ち、この分岐点を越えるための手を打って行かなければならないと思えます。

この村の良さをPRし、次の世代に希望を持たせて

二子塚行政区



二子塚行政区長
吉田 茂典さん
(71歳)

あげたい新たな政策をお願いします。そのために、仮称「地域おこし協力隊」「地域夢チャレンジ推進事業」の組織など考え、様々な意見を拝聴し地域の活性化、人口増を図っていただきたいと思います。

3 未来の区の夢を教えてください。

2月から県道のバイパスが開通しました。地域もこれを契機に発展が考えられます。そのため、村で「ふるさと納税」を活用した地域活性化や地域経済の循環に関する事業として、「二子塚ニュータウン事業」や「企業誘発事業（農業も含む）」を二子塚地区で進めることを期待したいと思います。

議会のうごき

5月	25日	・例月出納検査
	26日	・第2回広域圏組合議会臨時会 (広域圏組合議場 表郷庁舎)
	30日	・令和4年度町村議会議長・副議長研修会 (東京国際フォーラム)
6月	3日	・議会運営委員会 ・福島県町村議会議長会第1回定期総会 (自治会館)
	10日	・第2回定例会 開会 ・総務教育常任委員会 (陳情)
	13日	・議員全員協議会

6月	14日	・第2回定例会、一般質問、条例
	15日	・第2回定例会、補正予算、閉会
	22日	・例月出納検査
7月	30日	・町村議会広報研修会 (福島市 とうほう・みんなの文化センター)
	1日	・第71回地方植樹祭 (泉崎村さつき公園)
	22日	・議会運営委員会、議員全員協議会、令和4年第2回臨時会

議会だよりへのご意見をお寄せください。

FAX 0248-52-2449

メール gikai@vill-nakajima.jp



発行

中島村議会

〒961-0192 福島県中島村大字滑津字中島西11-1

電話 0248-52-3486